

7-1 特別共同利用研究員

分子科学研究所は、分子科学に関する研究の中核として、共同利用に供するとともに、研究者の養成についても各大学の要請に応じて、大学院における教育に協力し、学生の研究指導を行っている。また、特別共同利用研究員の受入状況は以下の表で示すとおりであり、研究所のもつ独自の大学院制度（総合研究大学院大学）と調和のとれたものとなっている。

特別共同利用研究員（1991 年度までは受託大学院生、1992 年度から 1996 年度までは特別研究学生）受入状況

（2026 年 3 月 31 日現在）

中期計画区分	第 2 期	第 3 期	第 4 期				
年度	2010 ～ 2015	2016 ～ 2021	2022	2023	2024	2025	2022 ～ 2025 計
北海道大学	0					1	1
東北大学	6				1	1	2
山形大学	1						
茨城大学	2						
筑波大学	1						
千葉大学	1	1					
東京大学	5	21				3	3
東京工業大学	5	3					
横浜国立大学	2						
信州大学	1	1		1	1		2
静岡大学	4						
名古屋大学	59	60	10	7	5	5	27
名古屋工業大学	7	1	1			1	2
京都大学	2	5					
大阪大学	6	1		1	1	1	3
広島大学	0	1				1	1
香川大学	0	1					
九州大学	3						
北陸先端科学技術 大学院大学	1						
奈良先端科学技術 大学院大学	0	1					
総合研究大学院大学	0	1					
名古屋市立大学	14	24	5	2	2	6	15
大阪公立大学	0					1	1
慶応義塾大学						1	1
立教大学	2						
中央大学	1						
早稲田大学	0			2	1	2	5
中部大学		2					
海外機関	28	9			3	2	5
計	151	132	16	13	14	25	68

第 1 期（2009 年度）以前の受入があった大学を以下に示す。

豊橋技術科学大学（40 名）。首都大学東京（20 名）。岡山大学（16 名）。佐賀大学（13 名）。金沢大学（11 名）。福井大学（10 名）。愛媛大学、東京理科大学（9 名）。三重大学（7 名）。お茶の水女子大学、新潟大学、京都工芸繊維大学、神戸大学、熊本大学、宮崎大学（6 名）。宇都宮大学、奈良女子大学、名城大学（4 名）。東海大学、東邦大学（3 名）。室蘭工業大学、埼玉大学、岐阜大学、高知大学、長崎大学、北里大学（2 名）。群馬大学、愛知教育大学、奈良教育大学、島根大学、山口大学、琉球大学、姫路工業大学、学習院大学、上智大学、星薬科大学、明治大学、岡山理科大学（1 名）。